

ほっと にゅーす

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが見つけたおもしろいものがあれば、秘書広報課広報広聴グループ（☎65-6504）までお知らせください。



6/13(日)

第4回長浜市長グラウンドゴルフ大会

長浜市身体障害者福祉協会主催の長浜市長杯グラウンドゴルフ大会が「1市6町合併記念大会」と銘打って、高時川河川敷グラウンドを会場に開催されました。約70人の参加者は、心地よい風を体いっぱいを感じながら、真剣な中にも笑顔をのぞかせ、いきいきしたプレーを繰り広げていました。



6/12(土)

大盛況！長浜地方卸売市場 開場20周年記念イベント

長浜地方卸売市場が今年で開場20周年を記念して、「市場開放大売出し」を市場内で開催されました。記念イベントの一つ“まぐろの解体”では重さ240kgの天然本まぐろが登場。たくさんのお客さんが見守る中、名古屋から来た職人らがいろいろな大きさの包丁を使って見事にさばっていました。



6/6(日)

まがたま 勾玉をつくったよ

浅井歴史民俗資料館で、体験教室「勾玉をつくろう」が開催されました。これは古代の人が身につけていたアクセサリ“勾玉”をつくってみようというものです。参加した親子74人は、サンドペーパーでハートや星型など思い思いの形に磨き上げ、世界に一つだけの勾玉を作っていました。



6/14(月)

ケニア共和国へ 青年海外協力隊員

HIVの予防啓発などを行うために東アフリカのケニア共和国へ派遣される清水美晴さん（大路町在住、30歳）が市長を表敬訪問されました。清水さんは、大学時代に協力隊の存在を知り応募を決定。「現地の生活に溶け込んでケニアの人々とたくさん交流をもちたい」と抱負を語ってくれました。



6/13(日)

いつまでも丈夫な歯で

長浜文化芸術会館で「親と子のよい歯のコンクール」が開催されました。32組が参加され審査の結果、中原武さん、純くん親子（祇園町）が最優秀賞を受賞されました。このほか、三浦かおりさん、緋奈ちゃん親子（泉町）、高山徹さん、聖可ちゃん（神照町）が特別賞に選ばれました。



6/6(日)

めざせ！大会記録更新

浅井ふれあいグラウンドで、第22回長浜市陸上競技大会が開催されました。これは日ごろの練習の成果を発揮してもらおうと毎年開催されています。市内の小中学生を中心に県内から参加した630人はトラック競技とフィールド競技に分かれて、大会記録更新をめざしてさわやかな汗を流しました。



6/6(日)

第26回西野水道まつり

高月町西野で、「第26回西野水道まつり」が開催されました。これは江戸時代に山を一つ掘り貫いて水道を作り、農地を守った西野恵莊上人を顕彰するために昭和59年から行われていきます。会場では、時代行列、根性餅つき、古保利小5年生による水道劇などが行われ、たくさんの人で賑わいました。



6/19(土)

山門水源の森で自然観察会

山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会主催の「自然観察会」が山門水源の森（西浅井町山門）で開催されました。梅雨の蒸し暑い中、約20人の参加者は山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会会員の丁寧な説明に耳を傾けつつ熱心にサユリなどを観察されていました。



6/19(土)

とらひめ認定こども園 竣工

昨年11月からの増築工事が完了した“とらひめ認定こども園”で竣工式が行われました。この園舎は、とらひめ幼稚園に保育園舎を増築したものです。建物は園舎とグラウンドが開放できる配置とした明るい造りになっており、就学前の児童に教育・保育・子育て支援を一体的に提供できる施設として子どもたちを見守ります。



6/10(木)

早崎内湖ビオトープで観察授業

びわ北小学校4年生が、ビオトープ観察授業を早崎内湖ビオトープ（早崎町）で行いました。これは湖の生き物を調べるもので、今年で8回目です。児童たちは、「早崎ビオトープネットワーキング」の協力でペットボトルで作った「ピン漬け」や地引網を使ってフナやテナガエビなどを捕まえていました。



6/9(水)

田んぼへニゴロブナ親魚放流

神照小学校5年生がニゴロブナ親魚放流学習会を学校西側の田んぼで行いました。これは田んぼとフナの間関係を学ぶためのもので、今年で6回目です。児童たちは田植えを終えた水田にニゴロブナの親魚20匹を放流。放流後は、産卵・孵化の成長過程を観察し、約40日後に稚魚を川へ戻します。